

## ○スポーツボランティアシンポジウム

### 1. スポーツボランティアシンポジウムの目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた事前キャンプ誘致を初めとした人的な受入れ環境の整備を行うため、ボランティア育成の必要性の観点から、我孫子にゆかりのあるパラリンピアン等の講演などによるシンポジウムを開催し、スポーツボランティア参加への機運を高めるものです。

### 2. 開催日時

平成29年4月22日（土）13:30～15:30（13:00 受付）

### 3. 開催場所

川村学園女子大学（我孫子市下ヶ戸1133）14号館大教室  
※駐車場利用可（ただし、台数に限りがあります。）

### 4. 講師・パネリスト及びコーディネーター

（講師）

- ・今井友明氏（ウィルチェアラグビー リオデジャネイロパラリンピック日本代表）

（パネリスト）

- ・島村順子氏（リオデジャネイロオリンピック通訳ボランティア）
- ・おたまじゃくしの会（障害児・者と水に親しむ会）

（コーディネーター）

- ・川村学園女子大学 教育学部 社会教育学科 藤原昌樹教授

### 5. シンポジウム内容（予定）

#### 【第1部 講演 13:30～14:20】

今井選手のリオデジャネイロパラリンピックでの活躍や日頃の活動などについてお話をしていただき、コーディネーターの藤原教授とのやり取りの中で、スポーツボランティアとの関わりなどについて話をさせていただきます。

#### 【第2部 パネルディスカッション 14:20～15:30】

今井選手とパネリストの方々に加わっていただき、日頃の活動についてご紹介いただいた後、スポーツボランティアの活動の意義についてディスカッションしていただき、5月から行うスポーツボランティア養成講座の受講者募集につなげていただきます。

## 6. 参加対象及び参加費

スポーツボランティアに興味のある方ならどなたでも参加可能（要事前申し込み）  
参加無料

## 7. シンポジウムへの申込み方法

必要事項（氏名、年齢、住所、電話番号）を添えて電話、ちば電子申請サービス、はがき、FAXのいずれかにより、市役所企画課へ申し込み。

定員（280人）に達し次第締め切り。

○4月1日（土）より受付開始（※電話は平日の8:30～17:00のみ）

（申込みの際の注意事項）

※会場は階段教室になっているため、小さなお子様には十分ご配慮ください。

※託児所はありません。

※車いすでお越しの方は、予めお知らせください。

※定員に達した場合、市ホームページでお知らせするとともに、定員を超えた後に申し込みいただいた方には、ご連絡いたします。

## 8. 運営体制

主催：我孫子市・我孫子市教育委員会・川村学園女子大学

後援：公益財団法人 笹川スポーツ財団（申請中）

協力：特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク

## 9. 問い合わせ先

〒270-1192 市役所企画課（住所省略可）

電話 04-7185-1426（平日 8:30～17:00） FAX 04-7183-0066

## ○ スポーツボランティア養成講座について

### 1. スポーツボランティア養成講座の目的

スポーツボランティア養成講座の実施により、東京オリンピック・パラリンピックも含めた今後の市主催事業のスポーツイベント等に関わる人材育成を図るため、川村学園女子大学と実施するものです。

### 2. 講座日程

【会場】我孫子市生涯学習センターアビスタミニホール

(※6/4のみ我孫子市役所議会棟 AB 会議室)

|     |       |          |             |
|-----|-------|----------|-------------|
| 第1回 | 平成29年 | 5月21日(日) | 13:00~15:00 |
| 第2回 |       | 6月4日(日)  | 13:00~15:00 |
| 第3回 |       | 6月17日(土) | 13:00~15:00 |

### 3. 講座概要

【講師】川村学園女子大学 教育学部 社会教育学科 藤原 昌樹 教授

日本スポーツボランティアネットワーク 事務局 但野 秀信氏 他

第1回：開講式、スポーツおよびスポーツボランティアの基本（講義2コマ）

第2回：スポーツボランティアの理論と実践（講義1コマ、演習1コマ）

第3回：地域の特性をふまえた事例報告とニーズ（講義2コマ）

### 4. 応募資格ほか

- ① 我孫子市内にお住まいの中学生以上の方若しくは市内に在勤の方で、スポーツボランティアに必要な基礎的知識・技能を身につけることを希望する、原則として3日間受講できる人としてします。
- ② 定員 20名
- ③ 受講料 1,000円（保険料含む）

### 5. 養成講座への申込み方法

必要事項（氏名、年齢、住所、学校名若しくは勤務先名、電話番号）を添えて電話、ちば電子申請サービス、はがき、FAXのいずれかにより、市役所企画課へ申し込み。

申し込みが定員（20名）を超えた場合は抽選とさせていただきます。抽選結果については、お申込みいただいた方全員にお知らせします。

○4月16日（土）より受付開始（※電話は平日の8:30~17:00のみ）

○申し込み締切日：5月9日（火）17時必着

## 6. 運営体制

主催：我孫子市・我孫子市教育委員会・川村学園女子大学

後援：公益財団法人 笹川スポーツ財団（申請中）

協力：特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク

## 7. 問い合わせ先

〒270-1192 市役所企画課（住所省略可）

電話 04-7185-1426（平日 8:30～17:00） FAX 04-7183-0066

## 今井友明選手のプロフィール

競技種目：ウィルチェアーラグビー（車いすラグビー）  
生年月日：1983年（昭和58年）3月12日生まれ。  
出身地：千葉県我孫子市  
（我孫子市立我孫子第四小学校・白山中学校卒業）  
所属：三菱商事株式会社  
ウィルチェアーラグビー日本代表（クラス1.0）



14歳の時にプールの飛び込みで首の骨を折り、けい椎を損傷。  
千葉県立袖ヶ浦養護学校（現千葉県立袖ヶ浦特別支援学校）で車いす陸上を始め、  
車いすバスケットボールを経て2009年（25歳）から本格的にウィルチェアー  
ラグビーを始める。

### 主な競技歴：

- 2009年 本格的にウィルチェアーラグビーの練習を開始
- 2013年 ウィルチェアーラグビー日本代表強化選手に選出  
ウィルチェアーラグビー日本代表強化選手に選出
- 2014年 8月 世界大会第4位（デンマーク・オーデンセ市）
- 2015年 10月 アジア・オセアニア・チャンピオンシップ優勝（日本・千葉市）  
※同大会で1.0クラスのベストプレイヤー賞獲得。
- 2016年 9月 リオパラリンピックの日本代表として出場  
日本初の車いすラグビー銅メダル獲得  
リオパラリンピックでは、ファーストラインとして最前線で活躍

現在は、千葉市を拠点に活動する車いすラグビーチーム「RIZE CHIBA」（ライズチバ）のキャプテンとして、競技活動に専念すると共に、国際大会での活躍を目指しています。

### ウィルチェアーラグビーとは

四肢に麻痺のある障害者が車いすで行う競技で、車いす同士がぶつかりあうタックルが認められていることが大きな特徴です。